

第5回 江山地区義務教育学校設立準備委員会（すごい学校創造部会）概要について

1 日 時 平成31年2月6日（水） 19時 ～ 20時30分

2 会 場 神戸小学校 図書室

3 出席者 【委員】
すごい学校創造部会員8名
【教育委員会事務局（教育総務課）】
職員2名

4 報 告

2校の義務教育学校（津市立みさとの丘学園、亀岡市立亀岡川東学園）を視察し、参加した部会員から報告を受けた。

みさとの丘学園では、小さい集団から大きい集団に入るときに子どもが目立ちたいということがあったり、子どもにとって決まりが変わったりということがあり、生徒指導上工夫をされて乗り越えられたようである。また、子どもも保護者も開校前は不安な声も聞かれたが、いざ開校をすると集団の良さについて理解いただいたようである。

5 議 事

（1）義務教育学校教育ビジョンについて

○江山中学校区義務教育学校教育ビジョン（案）をもとに協議を行い、原案どおりのビジョンを策定することを確認した。3月の小中連携委員会でも同様に協議を行い、それを踏まえて、準備委員会に諮る。

【委員意見】

- ・「主体的・持続的な学び」というのは、答えのない問題に取り組む探求心をもたせ、それに対応する力、スキルを身に付けていくもの。
- ・キャリア教育とは、小学校と中学校とでは捉えが異なるが、小学校では、身の回りの仕事や環境への関心を持たせること、夢や希望を持たせることを目的としている。中学校では、自己を理解し、興味や関心に基づく勤労観や職業観を形成したり、生き方や進路について現実的に考えたりすることを目的としている。
- ・「国際社会に通用する人づくり」というのは、単に外国で働けるということだけでなく、国内にいても国際社会に対応していくためのスキルや対応力を身に付けさせていくということ。